

## BYK-361 N

溶剤型および無溶剤系のシステムで、レベリングを向上させ、ハジキを防止するポリアクリルベースの表面調整剤。BYK-358 Nの無溶剤バージョン。

### 製品データ

#### 組成

ポリアクリル酸

#### 一般性状

本データシートに記載された数値は代表値であり、品質規格ではございません。

密度 (20 °C): 1.03 g/cm<sup>3</sup>

有効成分: 100 %

#### 貯蔵および輸送

未開封の元の容器での製品の品質保持期間: 60 ヶ月

#### 特記事項

本添加剤は、約 240 °C まで熱安定性があります。また、アルキルベンゼンに52 %で溶解させたBYK-358 Nも製品にございます。

### 適用分野

#### 塗料

##### 特長

この添加剤は、すべての溶剤系および無溶剤系塗料においてレベリング添加剤として使用され、光沢を向上させ、塗膜に長波効果を与えます。表面張力をわずかに低下させるのみで、リコート性や層間密着性への影響、クリアコートにおける濁り、または着色塗料における曇りなどの不都合な影響を引き起こしません。

##### 推奨用途

一般工業用塗料	<input checked="" type="checkbox"/>
木工および家具用塗料	<input checked="" type="checkbox"/>
自動車補修用塗料	<input checked="" type="checkbox"/>
自動車用OEM塗料	<input type="checkbox"/>
コイルコーティング	<input type="checkbox"/>

最適  適

**推奨添加量**

全配合に対し添加剤として、0.05–1 %

上述の添加量は初期値として適用して下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

**添加方法**

本製品は、後添加を含む製造工程のいずれの段階でも添加することができます。

**粉体塗料****特長**

この添加剤は、最高のハジキ防止効果と最適なレベリングおよびDOI（画像の鮮明度）を兼ね備えています。粉体塗膜層のフィッシュアイやピンホールの発生を防ぎます。着色粉体塗料にヘイズを発生させず、粉体クリアコートに濁りを生じさせません。低粘度で相溶性が良いため、マスターバッチ製造時に樹脂に容易に配合できます。

**推奨用途**

本添加剤は、粉体塗装樹脂、特に粉体クリアコートのマスターバッチ製造向けに推奨いたします。

**推奨添加量**

樹脂に対して添加剤として、0.5–15 %

上述の添加量は初期値として適用して下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

**添加方法**

本添加剤は、製造工程の最後に粉体塗料用樹脂に加え、混ぜ合わせて下さい。

**印刷インキ****特長**

本添加剤は、すべての無溶剤型、水性UV硬化印刷インキおよびオーバープリントワニスにおいて、レベリング性を改善し、光沢を向上させます。表面張力をわずかに下げますが、オーバープリント性には悪影響を及ぼしません。

**推奨添加量**

全配合に対し添加剤として、0.05–0.5 %

上述の添加量は初期値として適用して下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

**添加方法**

本品は、後添加を含む製造工程のいずれの段階でも添加することができます。

**インクジェットインキ****特長**

この添加剤は、すべての無溶剤および水性UV硬化インクジェットインキのレベリングを改善し、光沢を向上させます。表面張力をわずかに低下させるだけであり、オーバープリント性能に悪影響を及ぼしません。

**推奨添加量**

全配合に対し添加剤として、0.05–0.5 %

上述の添加量は初期値として適用して下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

## 添加方法

本品は、後添加を含む製造工程のいずれの段階でも添加することができます。

## 熱硬化性プラスチック

### 特長

BYK-361 N は、ハジキ防止の添加剤として使用され、レベリング性を向上させます。表面張力をわずかに低下させるだけで、スプレーミストや粉塵の付着を容易にします。この添加剤は、無着色系では濁りを引き起こさず、着色系ではヘイズを生じません。

### 推奨用途

この添加剤は、すべての常温硬化型樹脂系、特に不飽和ポリエステル樹脂、エポキシ樹脂、ポリウレタンに推奨されます。ゲルコート、連続積層、注型成形、コーティングなどに広く使用されています。

### 推奨添加量

全配合に対し添加剤として、0.1–0.5 %

上述の添加量は初期値として適用して下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

## 添加方法

本品は、後添加を含む製造工程のいずれの段階でも添加することができます。



ANTI-TERRA®, AQUACER®, AQUAMAT®, AQUATIX®, BENTOLITE®, BYK®, BYK-AQUAGEL®, BYK-DYNWET®, BYK-MAX®, BYK-SILCLEAN®, BYKANOL®, BYKCARE®, BYKETOL®, BYKJET®, BYKONITE®, BYKOPLAST®, BYKUMEN®, CARBOBYK®, CERACOL®, CERAFAC®, CERAFLOUR®, CERAMAT®, CERATIX®, CLAYTONE®, CLOISITE®, DISPERBYK®, DISPERPLAST®, FULACOLOR®, FULCAT®, GARAMITE®, GELWHITE®, HORDAMER®, LACTIMON®, LAPONITE®, NANOBYPK®, OPTIGEL®, PURABYPK®, RECYCLOBYPK®, RHEOBYPK®, SCONA®, SILBYPK®, TIXOGEL® および VISCOBYPK® は、BYK グループの登録商標です。

ここに記載されている情報は、当社の現在の知見と経験に基づくものです。ここに記載されている製品およびデータまたは情報に関して、明示的または黙示的かを問わず、いかなる種類の保証または確約も行われません。これには、製品性または特定目的への適合性の保証も含まれません。また、第三者の知的財産権を侵害することなく、これらの製品、データまたは情報を使用することについても、一切の保証はありません。製品の適合性、使用、または適用に関する情報は拘束力を持たず、製品の特性、使用、または適用に関する責任を負うものではありません。契約条件、特に、合意された製品仕様は常に優先されます。当社製品を使用する前に、お客様の目的に対する適合性を判断するために予備試験で製品をテストすることをお勧めします。当社は、ここに記載されている情報に対して予告なく変更を加えたり、更新したりする権利を有します。



BYK-Chemie GmbH

Abelstraße 45  
46483 Wesel  
Germany

Tel +49 281 670-0

info@byk.com  
www.byk.com